業務デザイナー機能説明書 文書管理編

目次

Z	大書管理	3
	文書管理とは	3
	文書を登録・改訂・廃止する_直接改訂(版管理なし)	5
	文書を登録・改訂・廃止する_直接改訂(版管理あり)	12
	文書を登録・改訂・廃止する_フロー改訂(文書情報連携)	18
	文書を登録・改訂・廃止する_フロー改訂(文書フロー連携)	23
	文書を確認する	26
	補足説明 1 . 文書ファイルの設定方法	37
	補足説明 2. 文書リンクの設定方法	40
	補足説明 3. 文書ファイルのビューア表示とダウンロードについて	45
	補足説明 4. 文書番号の再利用について	47
	補足説明 5. フロー改訂 権限による帳票画面と公開用元ファイルの表示	47
	補足説明 6. 参照権限のない文書の通知を既読にする方法	49
	補足説明 7. アクセスURL 2の制約事項	50
	補足説明8. 文書のPDF変換の制約事項	51
	補足説明 9. 文書プレビュー機能について	51

文書管理

文書の閲覧・登録・改訂・廃止を行います。文書データの検索機能では、 フォルダ検索やキーワード・全文検索による絞込みが可能で、版管理・フローと連携した文書改訂機能などを備えております。文書管理オプションを導入している場合のみ利用することができます。

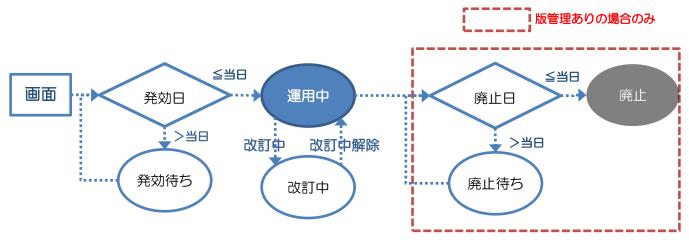
文書管理とは

「文書管理」とは、文書管理機能で使用する「文書」を閲覧・登録・改訂・廃止する機能です。文書は分類とフォルダの設定に依存しており、文書の登録・改訂・廃止方法や、権限の設定はフォルダの設定によって決められます。

文書フォルダの構造については[文書フォルダ編-文書フォルダとは]を参照してください。

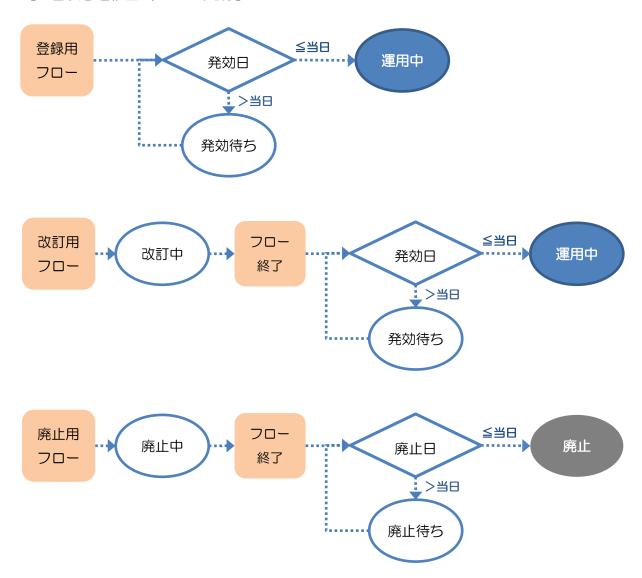
文書には、発効状況に応じた「状態」が存在し、次のように遷移します。

【文書状態遷移図(直接改訂)】



No.	状態	説明
1	発効待ち	登録・改訂時に、発効日に未来日付を指定した場合の状態です。指定された日付になると「運用中」となります。
2	運用中	登録・改訂時に指定した発効日を迎えた状態です。
3	改訂中	文書が改訂中であることを示している状態です。この場合、他のユーザーの編集は不可となります。
4	廃止待ち	廃止時に、廃止日に未来日付を指定した場合の状態です。指定された日付になると「廃止」となります。※版管理ありの場合のみ
5	廃止	過去版や不要な文書を廃止状態として履歴として残します。廃止状態では文書の廃止後保管期間が過ぎた後に自動で削除されます。※版管理ありの場合のみ

【文書状態遷移図(フロー改訂)】



No.	状態	説明
1	発効待ち	登録・改訂フロー申請で、発効日に未来日付を指定した場合の状態です。指定された日付になると「運用中」となります。
2	運用中	登録・改訂時に指定した発効日を迎えた状態です。
3	改訂中	改訂用フローが申請中であることを表しています。
4	廃止中	廃止用フローが申請中であることを表しています。
5	廃止待ち	廃止フロー申請で、廃止日に未来日付を指定した場合の状態です。指定された日付になると「廃止」となります。
6	廃止	過去版や不要な文書を廃止状態とします。廃止状態では文書の廃止後保管期間が過ぎた後に自動 で削除されます。

文書を登録・改訂・廃止する_直接改訂(版管理なし)

画面の項目説明とともに直接改訂での文書登録・改訂・廃止の方法をご説明します。

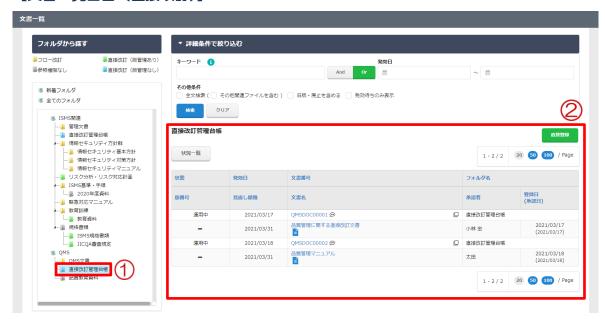
1. 文書を登録する

直接改訂(版管理なし)の文書を新規発効します。

1-1. 直接改訂(版管理なし)フォルダを選択する

文書一覧画面で直接改訂(版管理なし)の設定にしているフォルダを選択すると(下図①)、選択したフォルダの文書一覧が画面右側(下図②)に表示されます。

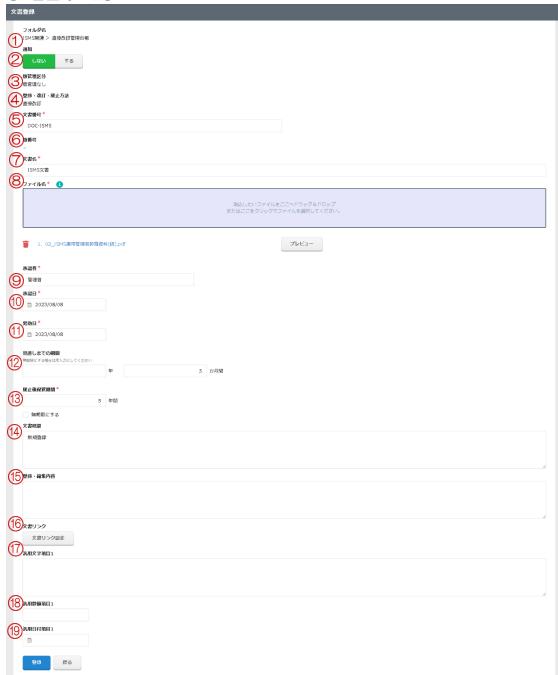
【文書一覧画面(直接改訂)】



1-2. [直接登録]ボタンをクリックする

文書一覧画面の[直接登録]ボタンをクリックすると文書登録画面に遷移します。

【文書登録画面】



【項目の説明】

No.	項目名	型	桁数	説明
1	フォルダ名	-	-	フォルダのパスを「分類名>フォルダ名」の形式で表示します。
2	通知	-	-	文書の登録・改訂時に新着フォルダに表示するかを選択します。
3	版管理区分	-	_	フォルダ毎に設定された版管理の区分を表示します。
4	登録•改訂•廃止方法	-	_	フォルダ毎に設定された登録・改訂・廃止方法を表示します。
5	文書番号	文字列	30	文書番号を入力します。
6	版番号	_	-	版番号を表示します。 版管理区分が「版管理なし」の場合は「-(ハイフン)」が表示されます。

7	文書名	文字列	255	文書名を入力します。
8	ファイル名	-	-	文書に登録したいファイルを選択します。 ファイルをドラッグ&ドロップすることでアップロードができます。クリックするとファイル選択ダイアログが開き、そこからアップロードすることもできます。ファイルをアップロードすると、[プレビュー]ボタンが表示され、ファイルを確認することができます。 文書ファイルの設定方法は[補足説明1.文書ファイルの設定方法~直接改訂の文書ファイル設定方法]を参照してください。 文書プレビュー機能については、[補足説明9.文書プレビュー機能について]を参照してください。
9	承認者	文字列	20	承認者名を入力します。
10	承認日	日付	_	承認日を入力します。
11	発効日	日付	_	発効日を入力します。
12	見直しまでの期間	数値	2	見直しまでの期間を「99 年 99 か月間」の形式で入力します。 未入力の場合は見直しまでの期間を無期限に設定します。
13	廃止後保管期間	数値	2	文書を廃止した後の保管期間を入力します。廃止日より廃止後保管期間を 過ぎると、文書が削除されます。 「無期限にする」チェックあり:廃止後保管期間を無期限に設定します。
14	文書概要	文字列	5,000	文書の概要を入力します。
15	登録・編集	文字列	5,000	文書の登録・編集内容を入力します。
16	文書リンク	-	-	[文書リンク設定]ボタンをクリックして、文書を設定します。 設定した文書は関連文書としてフォルダのリンクが表示されます。 文書リンクの設定方法は[補足説明2.文書リンクの設定方法~文書リンクの設定方法(直接改訂用)]を参照してください。
17	汎用文字項目 1~3 O	文字列	5,000	文書項目設定で、自由に役割を与えることのできる項目です。設定された役割に合った文字を入力します。
18	汎用数値項目 1~3 O	数値	11	文書項目設定で、自由に役割を与えることのできる項目です。設定された役割に合った数値を入力します。
19	汎用日付項目1~3 O	日付	-	文書項目設定で、自由に役割を与えることのできる項目です。設定された役割に合った日付を入力します。

画面に表示される項目は「文書項目設定」で表示設定されている項目のみ表示されます。

1-3. [登録]ボタンをクリックする

[登録]ボタンをクリックすると確認ダイアログが表示されますので、[はい]をクリックします。 登録が完了すると、文書一覧画面に遷移して完了メッセージが表示されます。

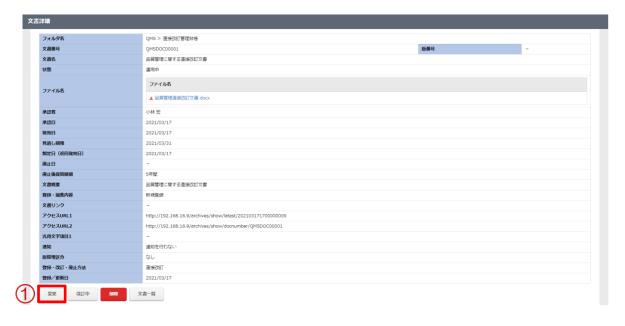
2. 文書を変更する

直接改訂(版管理なし)の文書を変更します。

2-1. 文書を選択し、[変更]ボタンをクリックする

文書一覧画面を開き、変更したい直接改訂の文書をクリックすると、文書詳細画面に遷移します 文書詳細画面の変更ボタン(下図①)をクリックすると文書編集画面に遷移します。

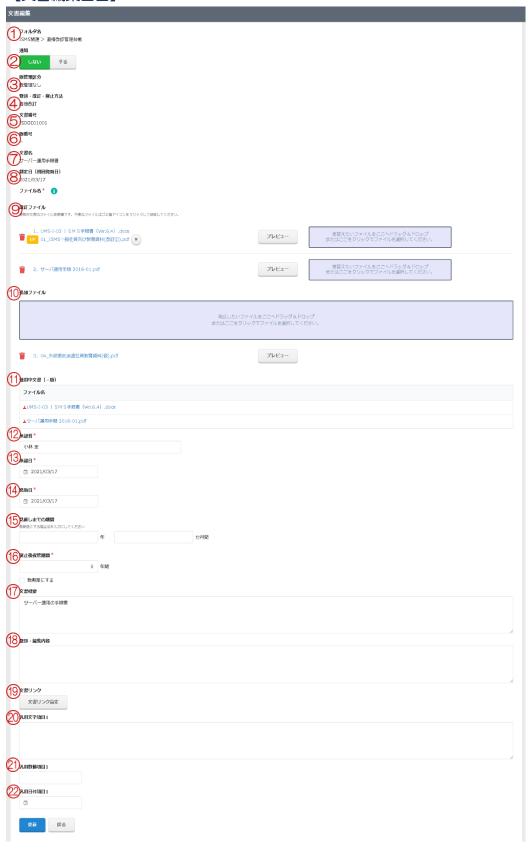
【文書詳細画面】



2-2. 変更内容を入力する

変更内容を入力します。

【文書編集画面】



【項目の説明】

No.	項目名	型	桁数	説明
1	フォルダ名	-	-	フォルダのパスを「分類名>フォルダ名」の形式で表示します。
2	通知	-	-	文書の登録・改訂時に新着フォルダに表示するかを選択します。
3	版管理区分	-	-	フォルダ毎に設定された版管理の区分を表示します。
4	登録・改訂・廃止方法	-	-	フォルダ毎に設定された登録・改訂・廃止方法を表示します。
5	文書番号	-	-	文書番号を表示します。
6	版番号	-	-	版番号を表示します。 版管理区分が「版管理なし」の場合は「-(ハイフン)」が表示されます。
7	文書名	-	-	文書名を表示します。
8	制定日(初回発効日)	-	-	初回の発効日を表示します。
9	改訂ファイル	-	-	運用中のファイルを表示します。左側のごみ箱アイコンをクリックすることで運用中のファイルの削除が可能です。右側のアップロードエリアを使用してファイルをアップロードすることで運用中ファイルと差替えをすることができます。 アップロードエリアの使用用法は「追加ファイル名」と同様です。 差替をした場合は運用中のファイル名と差替後のファイル名が両方表示されます。ファイルの差替を取消したい場合はファイル名の右側にある[×] ボタンをクリックします。
10	追加ファイル	-	-	文書に登録したいファイルを選択します。 ファイルをドラッグ&ドロップすることでアップロードができます。 クリックするとファイル選択ダイアログが開き、そこからアップロードすることもできます。ファイルをアップロードすると、「プレビュー」ボタンが表示され、ファイルを確認することができます。 文書ファイルの設定方法は「補足説明1. 文書ファイルの設定方法~直接改訂の文書ファイル設定方法」を参照してください。 文書プレビュー機能については、「補足説明9. 文書プレビュー機能について]を参照してください。
11	運用中文書(-版)	-	-	ファイル名をクリックすると、ファイルをダウンロードします。
12	承認者	文字列	20	承認者名を入力します。
13	承認日	日付	-	承認日を入力します。
14	発効日	日付	-	発効日を入力します。
15	見直しまでの期間	数値	2	見直しまでの期間を「99 年 99 か月間」の形式で入力します。 未入力の場合は見直しまでの期間を無期限に設定します。
16	廃止後保管期間	数値	2	文書を廃止した後の保管期間を入力します。廃止日より保管期間を過ぎると、文書が削除されます。 「無期限にする」チェックあり:廃止後保管期間を無期限に設定します。
17	文書概要	文字列	5,000	文書の概要を入力します。
18	登録・編集内容	文字列	5,000	文書の登録・編集した内容を入力します。
19	文書リンク	-	-	[文書リンク設定]ボタンをクリックして、文書を設定します。 設定した文書は関連文書としてフォルダのリンクが表示されます。 文書リンクの設定方法は[補足説明2.文書リンクの設定方法~文書 リンクの設定方法(直接改訂用)]を参照してください。
20	汎用文字項目 1~30	文字列	5,000	文書項目設定で、自由に役割を与えることのできる項目です。設定された役割に合った文字を入力します。
21	汎用数値項目1~30	数値	11	文書項目設定で、自由に役割を与えることのできる項目です。設定された役割に合った数値を入力します。

22	汎用日付項目1~30	日付	-	文書項目設定で、自由に役割を与えることのできる項目です。設定さ
				れた役割に合った日付を入力します。

画面に表示される項目は「文書項目設定」で表示設定されている項目のみ表示されます。

2-3. [更新]ボタンをクリックする

[更新]ボタンをクリックすると確認ダイアログが表示されますので、[はい]をクリックします。 変更が完了すると文書一覧画面に遷移し、完了メッセージが表示されます。

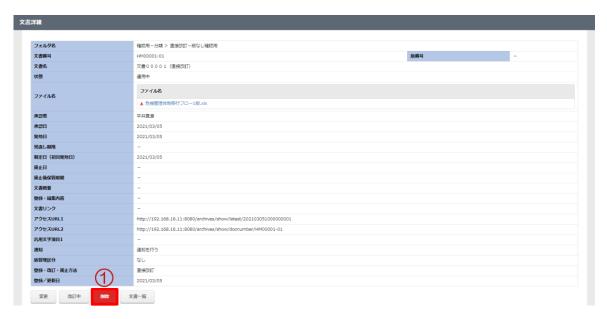
3. 文書を削除する

直接改訂(版管理なし)の文書を削除します。

3-1. 文書を選択し、[削除]ボタンをクリックする

文書一覧画面を開き、廃止したい直接改訂の文書をクリックすると、文書詳細画面に遷移します。 文書詳細画面の削除ボタン(下図①)をクリックすると確認ダイアログが表示されます。

【文書詳細画面】



3-2. 削除を完了する

[はい]をクリックすると削除処理を実行します。

削除が完了すると、文書一覧画面に遷移して完了メッセージが表示されます。

文書を登録・改訂・廃止する_直接改訂(版管理あり)

画面の項目説明とともに直接改訂(版管理あり)での文書登録・改訂・廃止の方法をご説明します。

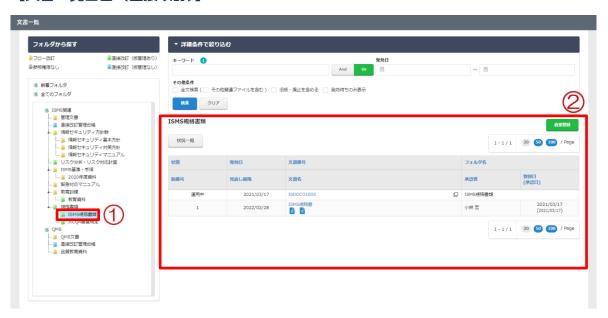
1. 文書を登録する

直接改訂(版管理あり)の文書を新規登録します。

1-1. 直接改訂フォルダ(版管理あり)を選択する

文書一覧画面で直接改訂の設定にしているフォルダを選択すると(下図①)、選択したフォルダの文書一覧が画面右側(下図②)に表示されます。

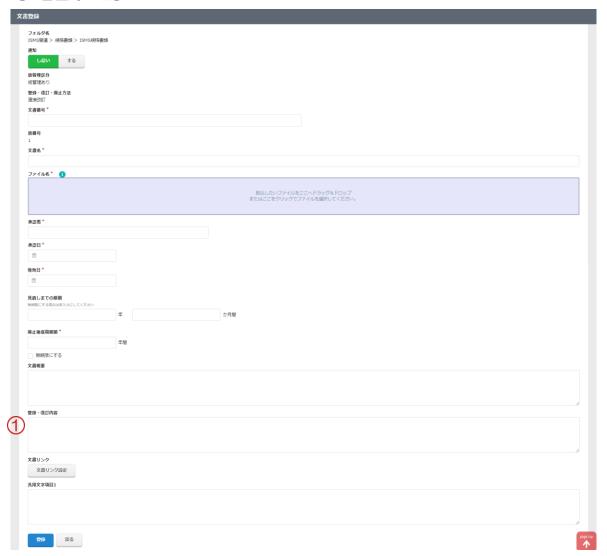
【文書一覧画面(直接改訂)】



1-2. [直接登録]ボタンをクリックする

文書一覧画面の[直接登録]ボタンをクリックすると文書登録画面に遷移します。

【文書登録画面】



【項目の説明】



「登録・改訂内容」以外の項目説明に関しては[文書を登録・改訂・廃止する_直接改訂(版管理なし)~1-2.[直接登録]ボタンをクリックする]を参照してください。

1-3. [登録]ボタンをクリックする

[登録]ボタンをクリックすると確認ダイアログが表示されますので、[はい]をクリックします。 登録が完了すると、文書一覧画面に遷移し。完了メッセージが表示されます。

2. 文書を改訂する

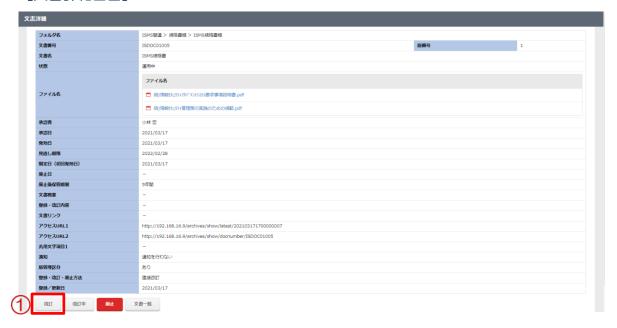
直接改訂(版管理あり)の文書を改訂します。

2-1. 改訂する文書を選択し、[改訂]ボタンをクリックする

文書一覧画面を開き、改訂したい直接改訂の文書をクリックすると、文書詳細画面に遷移します。 文書詳細画面の改訂ボタン(下図①)をクリックすると文書改訂画面に遷移します。

3. 改訂する文書を選択し、[改訂]ボタンをクリックする

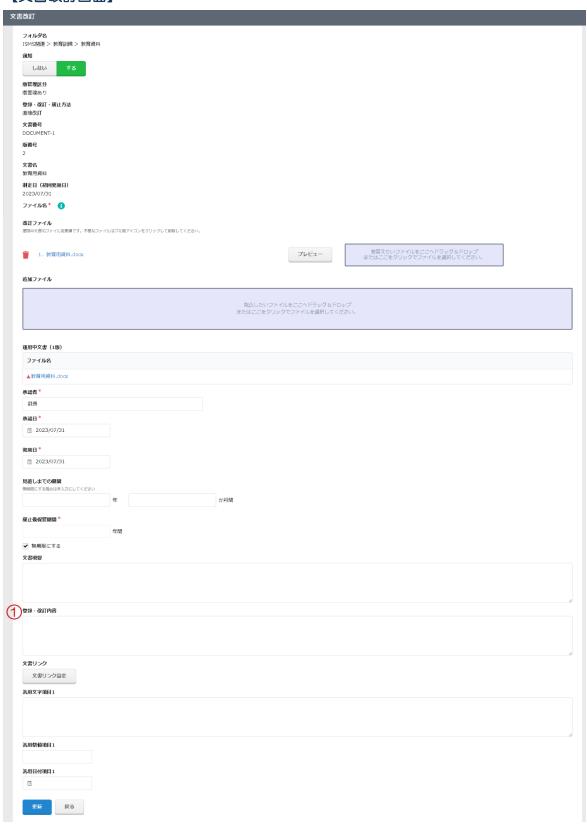
【文書詳細画面】



3-2. 改訂内容を入力する

改訂内容を入力します。

【文書改訂画面】



【項目の説明】



その他の項目説明に関しては[文書を登録・改訂・廃止する_直接改訂(版管理なし)~2-2.変更内容を入力する]を参照してください。

3-3. [更新]ボタンをクリックする

[更新]ボタンをクリックすると確認ダイアログが表示されますので、[はい]をクリックします。 改訂が完了すると文書一覧画面に遷移し、完了メッセージが表示されます。

4. 文書を廃止する

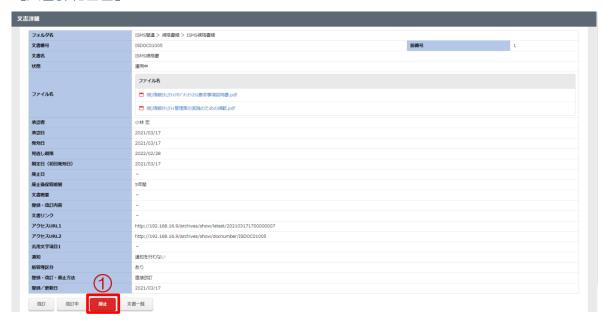
直接改訂(版管理あり)の文書を廃止します。

4-1. 文書を選択し、[廃止]ボタンをクリックする

文書一覧画面を開き、廃止したい直接改訂(版管理あり)の文書をクリックすると、文書詳細画面に遷移します。

文書詳細画面の廃止ボタン(下図①)をクリックすると廃止情報入力ダイアログを表示します。

【文書詳細画面】



4-2. 廃止情報を入力する。

廃止情報入力ダイアログの廃止時に必要な情報を入力します。[次へ]ボタンをクリックすると確認ダイアログが表示されます。

【廃止情報入力ダイアログ】



【項目の説明】

No.	項目名	型	桁数	説明
1	廃止日	日付	-	廃止日を入力します。 廃止日が翌日以降の場合、文書は廃止日を過ぎるまでの間は「廃止待ち」状態となる。廃止日を過ぎている場合は「廃止」状態となる。
2	廃止理由	文字列	5,000	廃止する理由を入力します。

4-3. 廃止を完了する

[はい]をクリックすると廃止処理を実行します。

廃止が完了すると、文書一覧画面に遷移して完了メッセージが表示されます。

文書を登録・改訂・廃止する_フロー改訂(文書情報連携)

画面の項目説明とともにフロー改訂(文書情報連携)での文書登録・改訂・廃止の方法をご説明します。

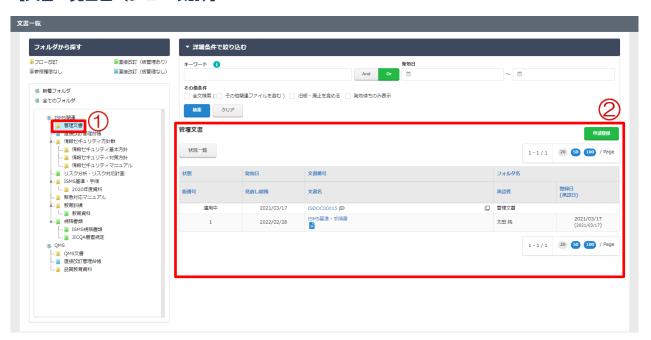
1. 文書を登録する

登録用のフローを利用して新規文書を登録します。

1-1. フロー改訂フォルダを選択する

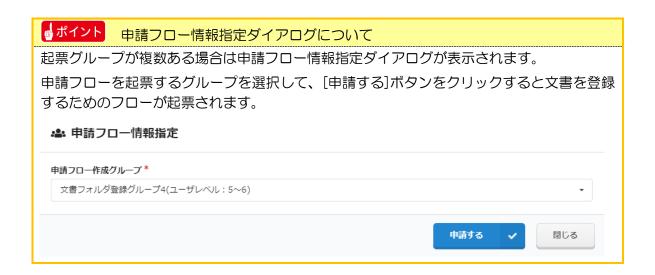
文書一覧画面でフロー改訂の設定にしているフォルダを選択すると(下図①)、選択したフォルダの文書一覧が画面右側(下図②)に表示されます。

【文書一覧画面(フロー改訂)】



1-2. [申請登録]ボタンをクリックする

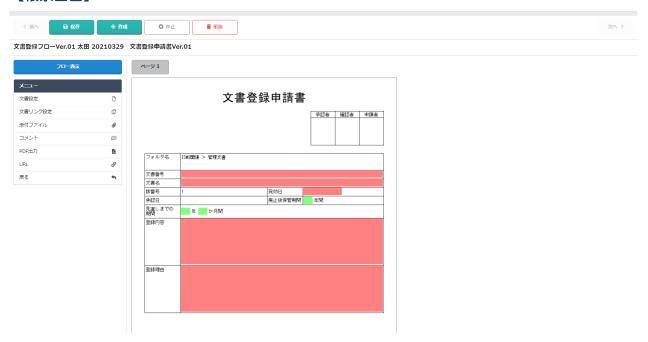
文書一覧画面の[申請登録]ボタンをクリックすると確認ダイアログが表示されます。[はい]をクリックすると文書を登録するためのフローが起票されます。



1-3. 起票された文書登録用の申請フローを終了まで処理する

確認ダイアログで確認完了後、フローが自動で起票されて帳票画面が表示されます。定義されたフローテンプレートのルートに従って、申請フローを終了まで処理します。

【帳票画面】



フローを起票後、フローが終了した時点で文書が登録されます。

文書ファイルの設定方法は[補足説明1.文書ファイルの設定方法~フロー改訂の文書ファイル設定方法]を参照してください。

文書リンクの設定方法は[補足説明2.文書リンクの設定方法~文書リンクの設定方法(フロー改訂用)]を参照してください。

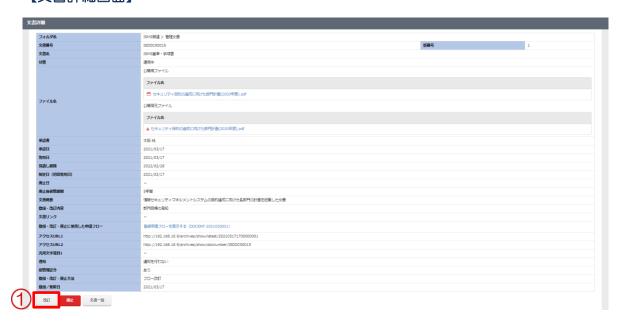
2. 文書を改訂する

改訂用のフローを利用して文書を改訂します。

2-1. 文書を選択し、[改訂]ボタンをクリックする

文書一覧画面を開き、改訂したいフロー改訂の文書をクリックすると、文書詳細画面に遷移します。 文書詳細画面の[改訂]ボタン(下図①)をクリックすると確認ダイアログが表示されます。[はい]を クリックすると文書を改訂するためのフローが起票されます。

【文書詳細画面】



2-2. 起票された文書改訂用の申請フローを終了まで処理する

確認ダイアログで確認完了後、フローが自動で起票されて帳票画面が表示されます。定義されたフローテンプレートのルートに従って、申請フローを終了まで処理します。

【帳票画面】



フローを作成・申請後、フローが終了した時点で文書が改訂されます。

文書ファイルの設定方法は[補足説明1.文書ファイルの設定方法~フロー改訂の文書ファイル設定方法]を参照してください。

文書リンクの設定方法は[補足説明2.文書リンクの設定方法~文書リンクの設定方法(フロー改訂用)]を参照してください。

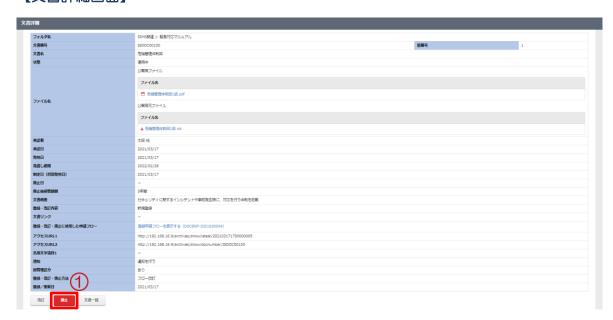
3. 文書を廃止する

廃止用のフローを利用して文書を廃止します。

3-1. 文書を選択し、[廃止]ボタンをクリックする

文書一覧画面を開き、廃止したいフロー改訂の文書をクリックすると、文書詳細画面に遷移します。 文書詳細画面の廃止ボタン(下図①)をクリックすると確認ダイアログが表示されます。[はい]を クリックすると文書を廃止するためのフローが起票されます。

【文書詳細画面】



3-2. 起票された文書廃止用の申請フローを終了まで処理する

確認ダイアログで確認完了後、フローが自動で起票されて帳票画面が表示されます。定義されたフローテンプレートのルートに従って、申請フローを終了まで処理します。

【帳票画面】



フローを作成・申請後、フローが終了して廃止日を迎えた時点で文書が廃止されます。

文書を登録・改訂・廃止する_フロー改訂(文書フロー連携)

画面の項目説明とともにフロー連携(文書フロー連携)での文書登録・改訂・廃止の方法をご説明 します。

1. [新規申請] ボタンをクリックする

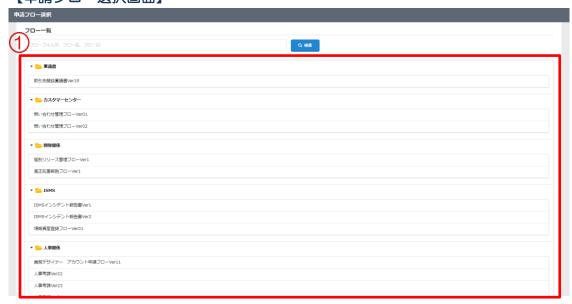
【ホーム画面】



2. 申請フローを選択する

フロー一覧エリア(下図①)内から対象のフロー名をクリックすると帳票画面に遷移します。

【申請フロー選択画面】



3. 文書連携を設定する

帳票画面へ遷移後、サブメニューから「文書連携設定」ボタンをクリックすると、文書連携設定画面に遷移します。

【帳票画面-文書連携設定】



【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	新規文書追加ボタン	クリックすると、文書フォルダ選択画面に遷移します。文書フォルダ選択画面からフロー改訂のフォルダを選択すると、対象のフォルダが選択状態になります。
2	改訂文書追加ボタン	クリックすると、文書選択画面に遷移します。文書選択画面から改訂したい文書を選択すると対象の文書が選択状態になります。
3	廃止文書追加ボタン	クリックすると、文書選択画面に遷移します。文書選択画面から廃止したい文書を選択すると対象の文書が選択状態になります。

[文書追加]ボタンをクリックして、フォルダもしく文書を選択すると対象のフォルダ・文書が選択 状態(下図①)になります。

フローが起動まで進むと、自動で起票されます。



4. 要求一覧より起票された文書管理用の申請フローをクリックする

要求一覧画面へ遷移後、対象の申請フローをクリックすると帳票画面へ遷移します。

4-1. 文書登録連携

文書登録用の申請フローをクリックすると帳票画面が表示されます。

文書登録操作の詳細については[文書を登録・改訂・廃止する_フロー改訂(文書情報連携)~1.文書を登録する]を参照してください。

4-2. 文書改訂連携

文書改訂用の申請フローをクリックすると帳票画面が表示されます。

文書改訂操作の詳細については[文書を登録・改訂・廃止する_フロー改訂(文書情報連携)~2.文書を改訂する]を参照してください。

4-3. 文書廃止連携

文書廃止用の申請フローをクリックすると帳票画面が表示されます。

文書廃止操作の詳細については[文書を登録・改訂・廃止する_フロー改訂(文書情報連携)~3.文書を廃止する]を参照してください。

文書を確認する

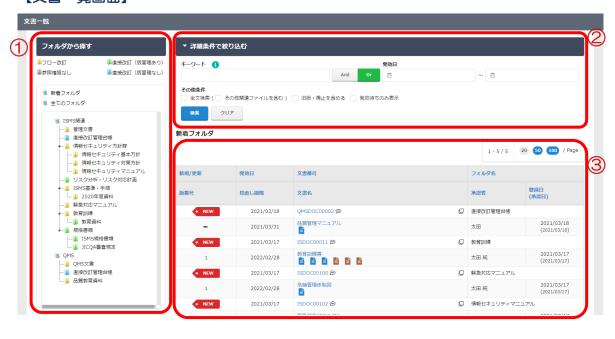
業務に必要な最新版の文書を検索・閲覧したり、新しく登録または改訂された文書を新着より閲覧 したりします。

1. ホーム画面の [文書一覧] ボタンをクリックする

【ホーム画面】



【文書一覧画面】



【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	フォルダから探す	新着フォルダ、全てのフォルダ、もしくはツリー形式の項目内から「分類」、「フォルダ」を 選択します。各種「分類」、「フォルダ」を選択後、文書一覧に選択した「分類」、「フォルダ」 の配下にある文書が表示されます。
2	詳細条件で絞り込む	選択されたフォルダ内にある文書を入力された条件で検索し、一覧に表示します。
3	文書情報エリア	検索対象の文書を一覧で表示します。

** ポイント 文書一覧画面の初期表示について

ホーム画面から文書一覧画面へ遷移する時に、文書管理設定の「新着フォルダ表示」「文書フォルダ初期状態」の設定によって開かれる画面が異なります。

「新着フォルダ表示」

表示する:「新着フォルダ」選択状態で文書一覧画面を表示します。

表示しない:「全てのフォルダ」選択状態で文書一覧画面を表示します。

「文書フォルダ初期状態」

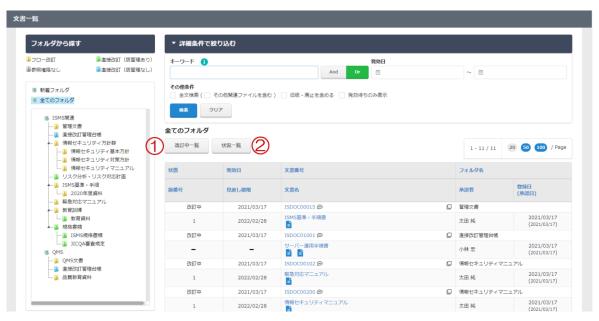
全て閉じる:文書フォルダをすべて閉じた状態で文書一覧画面を表示します。

全て開く:文書フォルダをすべて開いた状態で文書一覧画面を表示します。

第一階層まで開く:文書フォルダの第一階層まで開いた状態で文書一覧画面を表示します。

2. 改訂・申請中の文書を確認する

【文書一覧画面】



【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	改訂中一覧ボタン	クリックすると、改訂中文書一覧ダイアログが表示されます。
2	状況一覧ボタン	クリックすると、文書登録・改訂・廃止状況一覧ダイアログが表示されます。 ※新着フォルダ選択時には、表示されません。

2-1. [改訂中一覧]ボタンをクリックする

[改訂中一覧]ボタンをクリックすると、改訂中文書一覧ダイアログが表示されます。ログインユーザーが改訂中の直接改訂文書を一覧で確認することができます。

【改訂中文書一覧ダイアログ】



【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	文書名リンク	文書名をリンクで表示します。 クリックすると、対象文書の文書詳細画面を別タブで表示します。
2	文書番号	文書番号を表示します。 項目名は文書項目設定で設定した値が表示されます。
3	フォルダ名	文書分類から該当文書が保管されている文書フォルダまでのファイルパスを表示します。
4	版番号	文書の版番号を表示します。版管理無しの場合は「-」(ハイフン)を表示します。 項目名は文書項目設定で設定した値が表示されます。
5	更新日時	改訂中、最後に変更した日時を表示します。

2-2. [状況一覧]ボタンをクリックする

[状況一覧]ボタンをクリックすると、文書登録・改訂・廃止状況一覧ダイアログが表示されます。 選択された文書分類もしくは文書フォルダ直下の状況を一覧で表示します。

- 改訂中の直接改訂文書
- ・申請中の文書登録用フロー
- ・申請中の文書改訂用フロー
- ・申請中の文書廃止用フロー

【文書登録・改訂・廃止状況一覧ダイアログ】

全てのフォルダ					
(1) 状況	フォルダ名	文書番号	文書名	申請フローID ⑤	処理担当者
登録申	ISMS関連 > 管理文書	-	-	DOCENT-2021030008	向井 麻美
登録申請中	ISMS関連 > 管理文書	-	-	DOCENT-2021030011	太田 純
改訂申請中	ISMS関連 > 管理文書	ISDOC00015	ISMS基準・手順書	DOCREV-2021030002	太田 純
改訂中	ISMS関連 > 直接改訂管理台帳	ISDOC01001	サーバー運用手順書	-	太田 純
登録申	ISMS関連 > 情報セキュリティ方針群 > 情報セキュリティ対策方針	-	-	DOCENT-2021030006	太田 純
改訂申 請中	ISMS関連 > 情報セキュリティ方針群 > 情報セキュリティマニュアル	ISDOC00102	緊急対応マニュアル	DOCREV-2021030001	太田 純
改訂申	ISMS関連 > 情報セキュリティ方針群 > 情報セキュリティマニュアル	ISDOC00200	情報セキュリティマニュアル	DOCREV-2021030003	太田 純
登録申請中	ISMS関連 > ISMS基準・手順	-	-	DOCENT-2021030007	太田 純
廃止申	ISMS関連 > 緊急対応マニュアル	ISDOC00100	危機管理体制図	DOCABL-2021030001	太田 純

【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	状況	文書を登録・改訂・廃止を行うフローの現在の状況を「登録申請中」、「改訂申請中」、「廃止申請中」のいずれかで表示します。 直接改訂の場合は、「改訂中」を表示します。
2	フォルダ名	文書分類から該当文書が保管されている文書フォルダまでのファイルパスを表示します。
3	文書番号	文書番号を表示します。 項目名は文書項目設定で設定した値が表示されます。
4	文書名	文書名を表示します。 項目名は文書項目設定で設定した値が表示されます。
5	申請フローID	申請フローD をリンクで表示します。 クリックすると、対象文書の帳票画面を別タブで表示します。 直接改訂の場合は、「-」(ハイフン)を表示します。
6	処理担当者	文書を登録・改訂・廃止しようとしている申請フローの作成者を表示します。 直接改訂の場合は、処理予定者名を表示します。

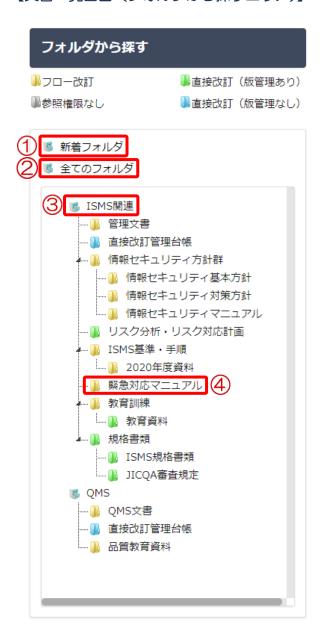
3. 文書を検索する

条件を指定して文書を検索し、一覧に表示します。

3-1. フォルダを指定する

文書一覧画面を開き、「フォルダから探す」エリアから検索したいフォルダをクリックします。

【文書一覧画面(フォルダから探すエリア)】



【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	新着フォルダ	クリックすると、ログインユーザーに通知が来ているフォルダの文書を一覧に表示します。 文書管理設定の新着フォルダ表示項目が「表示する」の場合のみ表示します。
2	全てのフォルダ	クリックすると、全フォルダの文書を一覧に表示します。
3	文書分類	クリックすると、選択した文書分類の配下にある全文書を一覧に表示します。
4	文書フォルダ	クリックすると、選択した文書フォルダの配下にある全文書を一覧に表示します。

**オント 文書フォルダについて

文書フォルダにはそれぞれ色違いのアイコンが表示されます。

「参照権限なし」のアイコンでフォルダが表示されている場合、クリックすると一覧画面は表示されますが、フォルダ内の文書は表示されないようになっています。

▶フロー改訂

▶直接改訂(版管理あり)

■参照権限なし

■直接改訂(版管理なし)

文書管理設定の「文書フォルダ初期状態」の設定によって文書フォルダの表示される階層が異なります。

全て閉じる:文書フォルダをすべて閉じた状態で文書一覧画面を表示します。

全て開く:文書フォルダをすべて開いた状態で文書一覧画面を表示します。

第一階層まで開く:文書フォルダの第一階層まで開いた状態で文書一覧画面を表示します。

3-2. 検索条件を入力する

「詳細条件で絞り込む」エリアに条件を入力します。

【文書一覧画面(詳細条件で絞り込むエリア)】



【項目の説明】

各検索項目の詳細については、次項以後の説明をご参照ください。

No.	項目名	型	桁数	説明
1	キーワード	文字列	100	文書番号・文書名・公開用ファイル・文書概要・廃止理由・承認者・汎用文字項目 1~30 に対して検索します。スペース(全角・半角どちらでも可)で区切ることにより、複数の語句で検索できます。右側の[And]ボタン/[Or]ボタンをクリックすると、And 検索/Or 検索が切り換わります。検索項目の対象となるのは文書項目設定で表示すると設定している項目のみとなっています。
2	発効日	_	_	文書の発効日に対して検索します。指定した期間に発効された文書のみ、検索結果に含めます。 項目名は文書項目設定で設定した値で表示されます。
3	その他条件	-	_	その他の条件を指定します。選択された状態に該当する文書のみ、検索結果に含めます。

☆ ポイント 全文検索について

その他条件の全文検索とは、文書に登録したファイルの本文をキーワード検索の検索範囲に含めることのできる機能です。

全文検索の対象となるファイルは Word / Excel / PowerPoint / PDF / テキスト形式のみです。

登録直後の文書は全文検索が可能になるまでに時間が数分かかる場合があります。

**ポイント その他関連ファイルを含むについて

その他関連ファイルを含むとは、全文検索にて検索するファイルの検索範囲をその他関連ファイルも含めるかを指定できます。

その他関連ファイルをクリックした場合、全文検索が前提の条件なので全文検索にもチェックが付きます。

3-3. [検索]ボタンをクリックし、文書を検索する

[検索]ボタンをクリックすると、入力した検索条件で文書を検索し、検索結果エリアに一覧表示します。選択した文書フォルダが新着フォルダの場合とそれ以外のフォルダの場合で検索結果エリアの表示項目が異なります。

【検索結果エリア(全てのフォルダ)】



【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	状態	文書の現在の状態を表示します。 「運用中」、「改訂中」、「廃止」、「廃止待ち」、「発効待ち」のいずれかを表示します。
2	発効日	文書を発効した日付を表示します。状態が「発効待ち」の場合は「発効予定日」と表示します。
3	文書番号	文書番号をリンクで表示します。 クリックすると、対象文書の文書詳細画面に遷移します。
4	フォルダ名	文書が保管されているフォルダ名を表示します。 マウスカーソルを合わせるとフォルダのフルパスをポップアップで表示します。
5	版番号	文書の版番号を表示します。 版管理無しの場合は「-」(ハイフン)を表示します。
6	見直し期限	文書の見直し期限を表示します。 見直し期限の設定をしていいない場合は「-」(ハイフン)を表示します。
7	文書名	文書名をリンクで表示します。 クリックすると、対象文書の文書詳細画面に遷移します。
8	承認者	文書の承認者を表示します。 文書項目設定で「表示しない」と設定した場合は「-」(ハイフン)を表示します。
9	登録日	文書を登録・編集・改訂した日付と承認した日を下記の形式で表示します。 上段:文書を登録・編集・改訂した日付 下段:文書を承認した日付 文書項目設定で「承認日」を「表示しない」と設定した場合は登録日のみ表示する。

ポイント 各項目名について

基本的に文書一覧画面(検索結果エリア)に表示される項目名は文書項目設定で設定した値で表示されます。

「フォルダ名」項目のみは固定の項目名で表示されます

ポイント 状態の種類について

・運用中:運用中の文書を指します。

・廃止:廃止された文書を指します。

• 改訂中: 改訂フローが起票されている文書を指します。

• 廃止中: 廃止フローが起票されている文書を指します。

・発効待ち:発効日が翌日以降の日付で指定されており、発効日を迎えると運用中になる文書を指します。公開用ファイルとその他関連ファイル (PDF ファイルのみ)をダウンロードした場合に「発効待ち文書」という透かしが入ります。

・廃止待ち:廃止日が翌日以降の日付で指定されており、廃止日を迎えると廃止になる文書を指します。

【検索結果エリア (新着フォルダ)】

新規/更新 1	発効日	文書番号	フォルダ名	
版番号	見直し期限	文書名	承認者	登録日 (承認日)
• NEW	2021/03/18	QMSD0C00002 ©	直接改訂管理台帳	
-	2021/03/31	品質管理マニュアル	太田	2021/03/18 (2021/03/18)
• NEW	2021/03/17	ISDOC00011 ₪	教育訓練	
1	2022/02/28	教育訓練書	太田 純	2021/03/17 (2021/03/17)
• NEW	2021/03/17	ISDOC00100 ₪	緊急対応マニュアル	
1	2022/02/28	危機管理体制図 自	太田 純	2021/03/17 (2021/03/17)
• NEW	2021/03/17	ISDOC00102 ₪	情報セキュリティマニュ	アル
1	2022/02/28	緊急対応マニュアル 自	太田 純	2021/03/17 (2021/03/17)
• NEW	2021/03/17	ISDOC00200 ₪	情報セキュリティマニュ	アル
1	2022/02/28	情報セキュリティマニュアル	太田 純	2021/03/17 (2021/03/17)

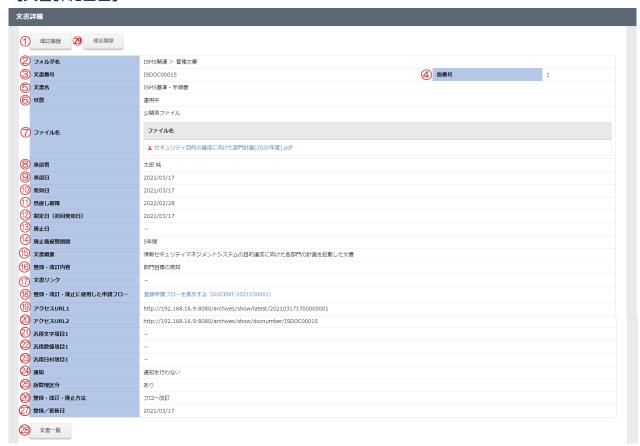
【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	新規/更新	文書の状態を「NEW」と「UP」のアイコンで表示します。下記の条件でアイコンが切り換ります 登録後の文書:「NEW」アイコンを表示します。 改訂後の文書:「UP」アイコンを表示します。

3-4. 文書を選択する

文書の「文書番号」、「文書名」をクリックすると、文書詳細画面に遷移します。

【文書詳細画面】



【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	改訂履歴	クリックすると改訂履歴一覧ダイアログが表示され、改訂の履歴を一覧で閲覧できます。 ※改訂履歴のある文書を選択した際に表示します。
2	フォルダ名	フォルダのパスを「分類名>フォルダ名」の形式で表示します。
3	文書番号	文書番号を表示します。
4	版番号	版番号を表示します。 版管理区分が「版管理なし」の場合は「- (ハイフン)」が表示されます。
5	文書名	文書名を表示します。
6	状態	状態を表示します。
7	ファイル名	文書に登録したファイルを公開用ファイルとして PDF ファイルで表示します。 ファイル名をクリックすることでダウンロードができます。上位フォルダの「文書ファイルダウンロード」の設定が「不可」だった場合は PDF ファイルを別タブで表示します。
8	承認者	承認者名を表示します。
9	承認日	承認日を表示します。
10	発効日	発効日を表示します。
11	見直し期限	見直し期限日を表示します。 無期限の場合は「-(ハイフン)」が表示されます。

12	制定日(初回発効日)	初回の発効日を表示します。
13	廃止日	廃止日を表示します。 無期限の場合は「- (ハイフン)」が表示されます。
14	廃止後保管期間	文書を廃止した後の保管期間を表示します。 無期限の場合は「- (ハイフン)」が表示されます。
15	文書概要	文書の概要を表示します。
16	登録•改訂内容/登録•編集内容	文書の登録・改訂/編集した内容を表示します。
17	文書リンク	関連文書のフォルダのリンクが表示されます。
18	登録・改訂・廃止に使用した申 請フロー	登録・改訂・廃止に使用した申請フローの申請フローID をリンクで表示します。 クリックすると、対象申請フローの帳票画面が別タブで開きます。
19	アクセス URL1	対象文書の文書詳細画面へのリンクを表示します。URL の末尾は文書 ID となっています。
20	アクセス URL2	対象文書の文書詳細画面へのリンクを表示します。URL の末尾は文書番号となっています。
21	汎用文字項目 1~30	文書項目設定で、自由に役割を与えることのできる項目です。設定された役割に合った文字を出力します。 未入力の場合は「-(ハイフン)」が表示されます。
22	汎用数値項目 1~30	文書項目設定で、自由に役割を与えることのできる項目です。設定された役割に合った数値を表示します。 未入力の場合は「-(ハイフン)」が表示されます。
23	汎用日付項目1~30	文書項目設定で、自由に役割を与えることのできる項目です。設定された役割に合った日付を表示します。 未入力の場合は「-(ハイフン)」が表示されます。
24	通知	文書の登録・改訂時に新着フォルダに表示するかを表示します。
25	版管理区分	フォルダ毎に設定された版管理の区分を表示します。
26	登録・改訂・廃止方法	フォルダ毎に設定された登録・改訂・廃止方法を表示します。
27	登録/更新日	文書の登録・更新日を表示します。
28	文書一覧ボタン	クリックすると文書一覧画面に遷移します。
29	修正履歴	クリックすると修正履歴一覧ダイアログが表示され、修正の履歴を一覧で閲覧できます。 ※修正履歴のある文書を選択した際に表示します。

画面に表示される項目は「文書項目設定」で表示設定されている項目のみ表示されます。

補足説明 1、文書ファイルの設定方法

文書にファイルを設定することで「文書ファイル」として管理することができます。

文書ファイルの設定方法は直接改訂とフロー改訂で異なります。

直接改訂の文書ファイル設定方法

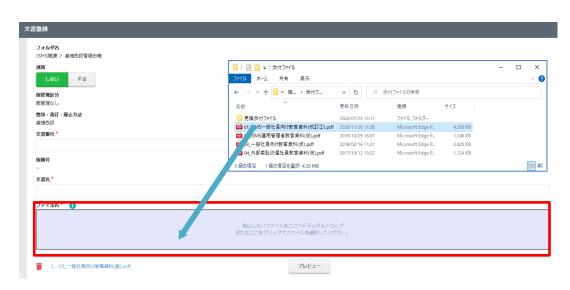
文書一覧画面から文書登録画面へ遷移します。操作の詳細については[文書を登録・改訂・廃止する _直接改訂(版管理なし)-1,文書を登録する]を参照してください。

※ファイルの複数選択も可能ですが、管理者により設定された設定可能なファイル数の上限があります。

設定方法には、以下の2種類があります。

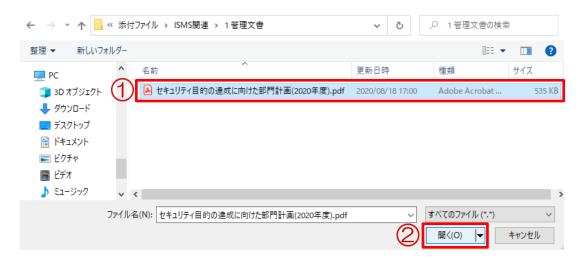
【文書ファイルをドラッグ&ドロップで設定する方法】

エクスプローラーから設定したいファイルを選び、「ファイル名」項目の文書設定エリア(下図の赤枠)にドラッグ&ドロップすると指定した文書が選択状態になります。



【文書ファイルを選択して設定する方法】

「ファイル名」項目の入力エリアをクリックすると、エクスプローラーが開きます。文書に設定したいファイルを選択して(下図①)、[開く]ボタン(下図②)をクリックすると指定したファイルが選択状態になります。



フロー改訂の文書ファイル設定方法

文書一覧画面からフロー改訂フォルダを選択後、[申請登録]ボタンをクリックすると確認画面・帳票画面へ遷移します。

操作の詳細については[文書を登録・改訂・廃止する_フロー改訂(文書情報連携)-1.文書を登録する]を参照してください。

※ファイルの複数選択も可能ですが、管理者により設定された設定可能なファイル数の上限があります。(公開用元ファイル、その他関連ファイルを合わせたファイル数)

1. 文書を設定する

サブメニュー内の[文書設定]ボタン(下図①)をクリックすると文書設定画面に遷移します。

【帳票画面】



「公開用元ファイル」、もしくは「その他関連ファイル」の文書設定エリア(下図の赤枠)で文書の設定をします。 操作の詳細については[補足説明1.文書ファイルの設定方法-直接改訂の文書ファイル設定方法]を参照してく ださい。



補足説明 2. 文書リンクの設定方法

既に文書管理に保管された文書を関連付けることができます。

直接改訂とフロー改訂では設定方法が異なります。

直接改訂の場合

以下の画面にて文書リンクを設定することができます。

- 文書登録画面
- 文書改訂(編集)画面
- 文書修正画面

※文書修正画面については、[文書メンテナンス編-文書を修正する]をご参照ください。

1. [文書リンク]ボタンをクリックする

文書リンクの[文書リンク設定]ボタン(下図①)をクリックすると、文書リンク設定ダイアログが表示されます。



2. [文書リンク追加]ボタンをクリックする

[文書リンク追加]ボタン(下図①)をクリックすると、文書選択画面が別タブで表示されます。

【文書リンク設定ダイアログ】

文書リンク設定



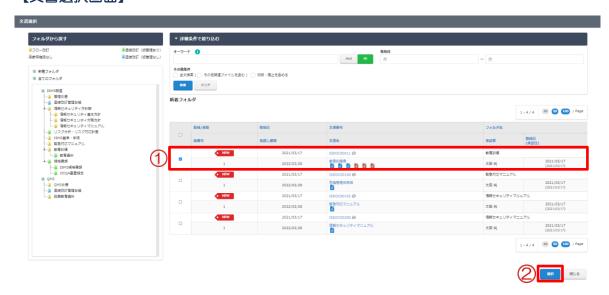
【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	文書リンク追加ボタン	クリックすると、別タブで文書選択画面を表示します。
2	文書リンク一覧	文書リンクとして選択した文書の一覧を表示します。 文書をクリックすると、別タブで文書詳細画面が表示されます。

3. 文書を選択する

文書(下図①)のチェックボックスをチェックし、[選択]ボタン(下図②)をクリックすると選択した文書が、文書リンク設定ダイアログに表示されます。

【文書選択画面】



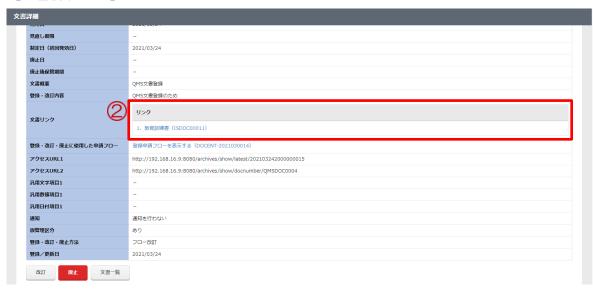
4. [設定]ボタンをクリックする

[設定]ボタン(下図①)をクリックすると、文書登録画面に戻ります。文書リンク項目には選択した文書(下図②)が「No.+文書名+(文書番号)」形式で、文書詳細画面へのリンクとして表示されます。

【文書リンク設定ダイアログ】



【文書詳細画面】



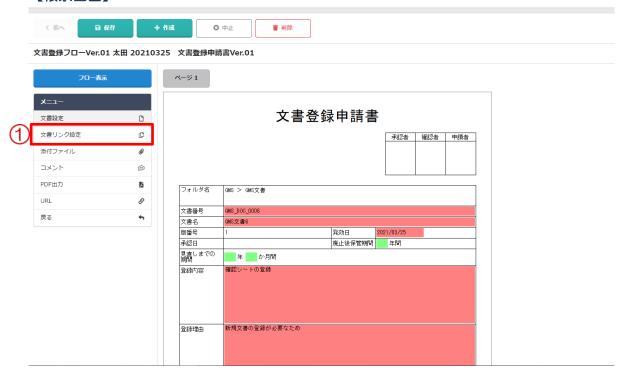
フロー改訂の場合

フロー改訂の場合は、申請フローの帳票画面より文書リンクを設定します。

1. [文書リンク設定]をクリックする

サブメニューの[文書リンク設定]ボタン(下図①)をクリックすると、文書リンク設定画面が表示されます。

【帳票画面】



[文書リンク追加]ボタンをクリックする

[文書リンク追加]ボタン(下図①)をクリックすると、文書選択画面が別タブで表示されます。

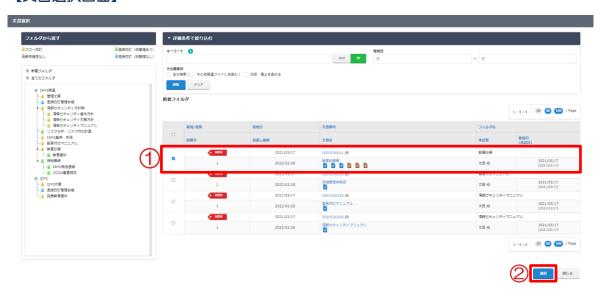
【帳票画面(文書リンク設定)】



2. 文書を選択する

文書(下図①)のチェックボックスをチェックして、[選択]ボタン(下図②)をクリックすると、帳票画面に戻り、選択した文書が帳票画面(文書リンク設定)に表示されます。

【文書選択画面】



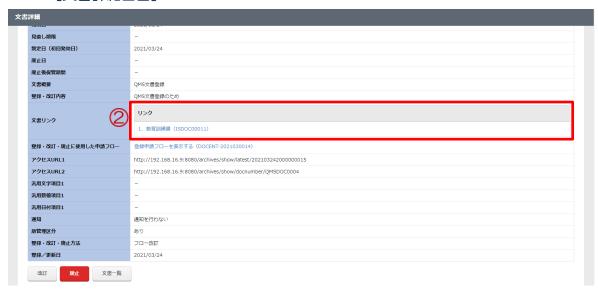
3. [帳票画面に戻る]ボタンをクリックする

[帳票画面に戻る]ボタン(下図①)をクリックすると、帳票画面に戻ります。文書リンク項目には選択した文書(下図②)が「No.+文書名+(文書番号)」形式で文書詳細画面へのリンクとして表示されます。

【帳票画面(文書リンク設定】】



【文書詳細画面】



補足説明3. 文書ファイルのビューア表示とダウンロードについて

文書ファイルがダウンロード可能な場合とダウンロード不可の場合で文書ファイルの表示方法が異なります。ダウンロード可能な場合は「ダウンロードアイコン」が表示され、ダウンロード不可の場合は「ビューアアイコン」が表示されます。

ダウンロードアイコン

文書ファイルがダウンロード可能な場合はダウンロードアイコン(下図①)がファイル名の左側に表示されます。文書フォルダ設定の「文書ファイルダウンロード」項目が「可」の場合は文書ファイルがダウンロード可能になります。

ダウンロードアイコンが表示されているファイル名をクリックすると、文書ファイルのダウンロードが開始します。

【ダウンロードアイコン】



【文書詳細画面のファイル名項目】



ビューアアイコン

文書ファイルがダウンロード不可な場合はビューアアイコン(下図①)がファイル名の左側に表示されます。文書フォルダ設定の「文書ファイルダウンロード」項目が「不可」の場合は文書ファイルがダウンロード不可になります。

【ビューアアイコン】



【文書詳細画面のファイル名項目】



ビューアアイコンが表示されているファイル名をクリックすると、文書ファイルがブラウザ上で文書ファイルビューアを別ウィンドウで表示します。

【文書ファイルビューア画面】

閉じる

ISMS運用管理者教育資料(仮).pdf



補足説明 4. 文書番号の再利用について

一度利用した文書番号は、文書を廃止状態にしても再利用することはできません。

ただし、文書毎に設定される[廃止後保管期間]を過ぎ、文書が削除された後は、同じ文書番号を再利用することができます。

補足説明5. フロー改訂 権限による帳票画面と公開用元ファイルの表示

ログインユーザーが、参照しようとする帳票に紐づく文書フォルダに参照権限がない場合、以下の メッセージが表示され、帳票の内容を参照することはできません。

※要求一覧に表示されている作成・承認・通知要求は参照可能です。

【警告ダイアログ】



また、ログインユーザーが、参照しようとする帳票の申請フローが運用中の場合は公開用元ファイルの参照は可能ですが、終了・中止したあとは文書フォルダの更新権限(文書管理権限)がない場合、帳票の内容は参照可能ですが、文書設定されている公開用元ファイルの参照はできません。詳しくは下図をご確認ください。

【文書設定・公開用元ファイル表示可否一覧】

※要求一覧に表示されている作成・承認・通知要求は参照可能です。

文書フォルダ権限	文書フォルダ権限 文書管理権限		申請•改訂権限		参照権限		権限なし	
申請フロー状態	運用中	終了•中止	運用中	終了•中止	運用中	終了•中止	運用中	終了•中止
要求一覧(作成)	0	_	0	_	0	_	0	_
要求一覧(承認)	0	_	0	_	0	_	0	_
要求一覧(通知)	0	0	0	×	0	×	0	×
帳票検索	0	0	0	×	X	×	X	×
文書詳細	0	0	0	×	×	×	_	_

○:表示 ×: 非表示 -: 存在しない条件

公開用元ファイルの参照権限がない場合は、下図のようにその他関連ファイルのみ表示されます。



補足説明6.参照権限のない文書の通知を既読にする方法

参照権限のない文書の申請フロー通知は、要求一覧画面で既読処理を行えません。文書の通知を既 読するには通知一覧画面から既読処理を行う必要があります。

1. 参照権限のない文書の申請フロー通知を確認

ホーム画面から[要求一覧]ボタンをクリックすると、要求一覧画面に遷移します。要求一覧画面から参照権限のない文書の申請フロー通知をクリックすると、以下のメッセージが表示されます。

【警告ダイアログ】



[OK]ボタンをクリックすると要求一覧画面へ遷移します。

2. 参照権限のない文書の申請フロー通知を既読にする方法

ホーム画面から[通知一覧]ボタンをクリックすると、通知一覧画面に遷移します。

通知一覧エリア(下図①)から参照権限のない文書の申請フロー通知のチェックボックスをクリックして、[既読]ボタン(下図②)をクリックすると確認ダイアログが表示されます。

【通知一覧画面】



[はい]をクリックして、既読処理が完了したら完了メッセージが表示されます。

補足説明7、アクセスURL2の制約事項

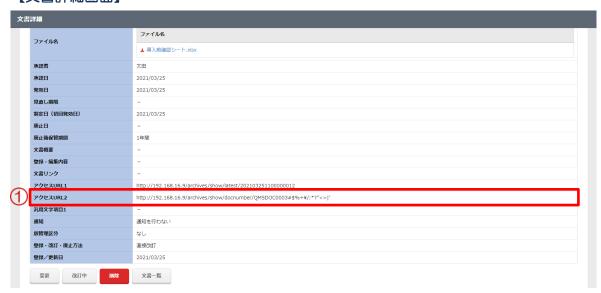
「アクセス URL2」に URL で使用できない記号「#\$%+\forall /*?\forall /\forall /\for

1. アクセス URL2 の確認

ホーム画面から[文書一覧]ボタンをクリックすると、文書一覧画面に遷移します。文書一覧画面から確認したい文書を選択すると文書詳細画面に遷移します。

文書詳細画面内の「アクセス URL2」(下図①)を確認します。

【文書詳細画面】



2. URL に使用できない記号が含まれたアクセス URL2 でアクセスする

「アクセスURL2」をコピーして、ブラウザのアドレスバーに入力後、アクセスするとエラーメッセージが表示されます。

選択した情報が見つかりませんでした。他のユーザーにより削除された可能性があります。

閉じる

対象の文書詳細画面へアクセスしたい場合は「アクセス URL1」をブラウザのアドレスバーに入力後、アクセスしてください。

補足説明8. 文書のPDF変換の制約事項

フロー改訂の文書において、公開用元ファイルに指定した Word ファイルと Excel ファイルで使用されているフォントがサーバーに存在しない場合は、正しく PDF に変換されない可能性があります。

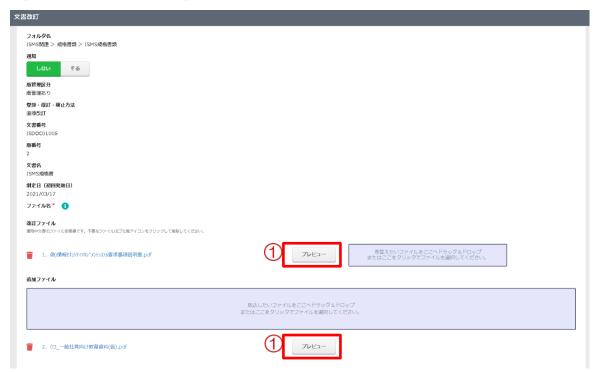
補足説明9、文書プレビュー機能について

文書ファイルをアップロードすると、[プレビュー]ボタンが表示され、そのボタンをクリックするとアップロードしたファイルの中身を確認することができます。(文書登録、文書設定、文書修正、文書改訂画面で表示されます。)

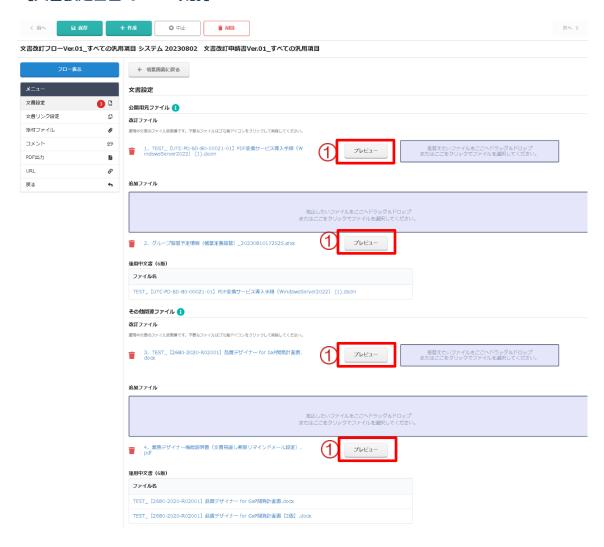
1. 文書ファイルを設定する

文書設定方法については、[補足説明 1. 文書ファイルの設定方法]をご参照ください。 [プレビュー]ボタン(下図①)をクリックすると、別ウィンドウでファイルが表示されます。

【文書登録画面-直接改訂】



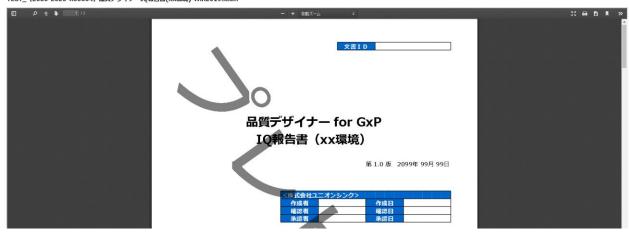
【文書設定画面-フロー改訂】



【文書プレビュー画面】

閉じる

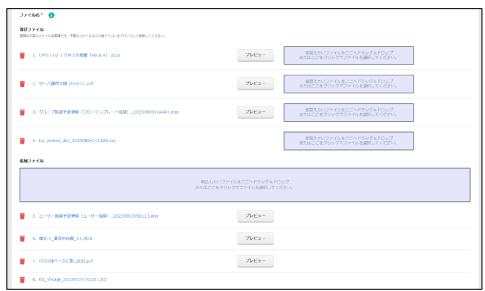
TEST_ [2680-2020-R06004] 品質デザイナーIQ報告書(xx環境)-Win2019.xlsm



⊌ポイント [プレビュー]ボタンの表示条件について

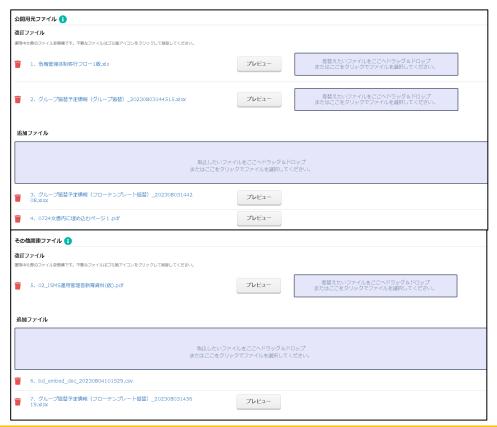
[プレビュー]ボタンの表示条件は以下のとおりです。

- 直接改訂の場合
 - 発行管理オプションが有効であること※発行管理オプションについては[発行管理オプション編]をご参照ください。
 - •ファイル形式がWord、Excel、PDFであること



・フロー改訂の場合

•ファイル形式がWord、Excel、PDFであること



クラウドでのプレビューについて

PDF 変換でタイムアウトが発生した場合、以下のメッセージが表示されるので、しばらく経ってから再度プレビューを実施してください。

PDF変換処理がタイムアウトしました。しばらく時間を置いて、再度処理を進めてください。

閉じる

書 名:業務デザイナー 機能説明書(文書管理編)

発効元:株式会社ユニオンシンク 発行日:2023年9月19日

©2023 Unionthink Co., Ltd..